



無事故願い 交通安全村民大会

県警本部長の一度にわたる非常事態宣言にもかかわらず多発する交通事故はとまるところを知らぬ泥沼の様相を呈しています。

交通事故の防止はなんといっても住民の交通安全に対する意識の高揚とひとりひとりの自覚にまつほかありません。私たち市浦村民は、交通安全に対する認識を新たにし、「わが家から」「わが職場から」「わが村から」交通事故に

よる犠牲者を出さず、平和で住みよい郷土と幸せな家庭をつくることを誓います。交通安全市浦村民大会は七月二十四日相内児童館に約百人の村民が参加して開かれ、事故絶滅にむけての決議をしたあと村内のめぬき通りをパレードし、命の大切さを住民に呼びかけました。

関連記事二面に



心に誓おう 無事故 無違反



盛りあがる

夏の交通安全運動

大会は、交通事故犠牲者に黙とうをさげたと、三重助役が市浦村内で三名の交通事故犠牲者を出したことは残念である。交通事故は住民自身が「わが家から」職場から「地域から」交通事故は絶対出さないという決意をするならば事故は防げるはずだ。この大会を契機に心を新たにして事故防止につとめよう。」とあいさつしました。

松権金木警察署長からは「県内、金木署管内の交通事故の現況報告あり、事故の原

因は暴走・飲酒運転によるものが圧倒的に多い。暴走・飲酒運転をなくすることが私たちみんなのつとめである。」と事故防止対策の説明がありました。

続いて、役場・営林署・郵便局・建築組合・小学校保育所母の会・婦人会・市浦電子音響の各代表から力強い「交通安全宣言」がありました。終わってから参加者全員で村内をパレード、安さろうつたえました。



パレードには松橋警察署長や三重助役も参加しました。



交通安全運動をしてねくとマスコットを配る母の会

マスコット アイスコーヒーをサービス

地元保育所白鳥クラブ母の会（会長竹谷ヨシエ）では、このほど運転者に交通安全マスコット・アイスコーヒーをくばり交通安全を呼びかけていました。

母の会では、子どもを交通事故から守ろう、と街頭指導にあたり、定期的に「母と子の交通安全教室」を開催するなど、積極的な運動を展開してあります。



「ぼくたちは交通のまもりを守ります。」交通安全宣言をする宮崎君

交通安全宣言

十三小五年 宮崎 清一

つい二日前の二十二日の夜のことです。「清一、おきろ」という母の声に、ぼくはびっくりして目をさました。

家の近くで交通事故がおきたらしいのです。母は「ドン」という大きな音目目をさましたのだそうです。

事故は、ぼくの家から二十メートルばかりはなれたところでおきていました。トラックに、白とみどりの乗用車が

二百ぶつかっています。白の自動車は前がメチヤメチヤにつぶれ、ガラスがこわれ、ハンドルがまがっていました。

けがをした人は、暗いのでよくわかりませんが、それらにも乗せられて病院へ運ばれました。

した。ぼくは、それを見るとこわくて心そうがドキドキしました。

こしらに入ってから市浦村でも十件も交通事故がおきています。

これは金木署管内では、一番多いそうです。けしきの美しい平和な市浦村を交通事故でけがしてはならないと思います。

ぼくたちは、学校も交通のまもりを勉強したり、自転車の正しい乗り方の勉強をしたりしていますが、それらに交通安全にあわないようにしたいと思っています。

熱戦の村民体育大会

応援も華やかに

スポーツをとおして村民の親善と融和をはかるうらと第五回村民体育大会は七月十六日村民約八百人が参加して市浦中学校グラウンドで行われました。

大会は朝から気温がグングン上がり、約五百人の選手役員が入場。斎藤敏勝副大会長が開会宣言をした後、聖火が入場しました。

ランナーは十三第二チームの本庄悟選手。観衆の拍手にむかえられた本庄さんは、グラウンドを一周し、特設された聖火台に一気にかけのぼり炬火に点火、開会式のムードを盛りあげました。

白川大会長が「日常生活の中にスポーツをとり入れ住み相互の親睦を深めていこう」とあいさつしたのに続き、来賓を代表して青山村議会議員が祝辞をのべました。選手を代表して、脳元第一チームの竹谷ヨシエ選手が「スポーツマンシップのつとり正々堂々

々と競技することをここに誓います」と力強く宣誓しました。

競技は、村内九チームに分かれての対抗方式。ゲートボール、二人三脚・ピンつり、アメバレー、タマひろい競争など趣向をこらした種目のほか、徒競走、砲丸投げ・走り中と、年代別に得点と賞品を競い合いました。

また、太田チームと相内第四チームの応援も熱を帯び、子どもからお年寄りまで、元気がはつらつとしたハッスルぶりをみせ、一日中楽しい笑い声をごだましていました。対抗得点では相内第二チームが圧倒的な強さで優勝しました。結果は次のとおりです。

- ①相内第二、②脳元第一、③相内第四、④相内第三、⑤太田、⑥磯松、⑦十三第二、⑧相内第一、⑨脳元第二、(十)第三チームは兼権)



「タッタッタ…タッタッタ」相内第4チームの応援にも熱がのる



お年寄りに人気のゲートボール「こんどはうまくやるぞ」



拾い集める人、投げ入れる人のコンビネーションもピッタリ。さて確率は?



1升ピンと交換してくれよ!!とびんつり競争



お酒もちよっぴり入って?太田チームガンバレ!!

⑤ 広報しうら

第十三回西北地区身体障害者スポーツ大会は、七月二十三日市浦中学校グラウンドで約四百人が参加して開かれました。来賓席には、木村章一、花田一県議会議員もかけつけ、各選手ひとりひとりに激励のことばをかけ、参加選手たちは不自由な体を克服、元気づけ、さわやかな汗を流しました。

大会は、午前九時四十五分から前年度優勝チームの鶴田町選手団を先頭に入場行進。葛西善六市浦村身障者福祉会副会長の開会宣言に続いて、国旗大会旗掲揚、青山又一西北地区身体障害者福祉会連合会長、工藤公一西北地方福祉事務所長のあいさつのもと、

不自由にめげず
身障者の祭典
運動に汗

花田県議会議員が来賓を代表して祝辞をのべました。

選手宣誓では、長野国体出場が決まっている市浦村の奈良良光選手が、身体ハンデイをのりこえ、正々堂々競技することを誓います。と力強く選手宣誓をし、開会式を盛りあげました。



1位から順序よく並んで……でも賞品は全選手にあげました。



次から次へとボール送りもかろやかに。



堂々の市浦村選手団です。



奈良選手の力強い選手宣誓。



力の入った西北対抗綱引きは1対1の引分けでした。



普飲みなれたラムネ!! タマがじゃままでうまく飲めないよ。



郵便屋さんも今じゃバイクです。自転車の運樂り競争。

津軽の先住民族

歴史漫歩

▶ 7 ◀



阿曾部族は津軽最古の民族だといふ

阿曾部族

豊島勝蔵

わがもの顔に狩獵

阿曾部の森(岩木山の前身)を中心に、手に手に石棒、石楯、石斧などをふりかざし、山野をばっ渉して鳥獸を狩り、草木の実や葉、球根を採集したり、谷間の流れや海辺に魚をとり、貝をあさったりして、山幸、海幸の豊かな津軽の海山川

女子は顔に入れ墨

背だけが割に小さく、身体には毛が深く生え、女子は大人の印として、顔面に入れ墨をし、とても寒さには強かったという阿曾部族の容貌は、アイヌ民族に似て、あるところがありますけれど、アイヌ民族はちがう民族だと書かれていますが、アイヌ人との相違はわかりませんけれども、女子の入れ墨の点については、元来アイヌ人は入れ墨をしていなかったという点で相違を見いだすことが出来ません。アイヌ人は、コロポツ

クル人の入れ墨を真似たものだという事です。

驚きから信仰が...

つぎに、信仰についてお話しします。阿曾部族の信仰神として日の神、山火の神、水の神、男女の神を崇めました。私は、古代における信仰の対象となるものは、すべて、その民族にとっての驚きから発生したものだと考えています。どんなに

考えでも解決することが出来

来ない不可思議な現象が発生した場合、そこに驚きを感じ、それがそのまま信仰に連なることになるのではないのでしょうか。日の神は太陽神です。朝、東から昇り夕に西に沈み、阿曾部の民に暖かさと明るさによって、健康の源を授け、精神を満たしてくれる慈愛を満ちた神です。山火の神は噴火の神、雷火の神です。阿曾部の民にとっては、恐ろしい驚きでなくてはなりません。水の神とは阿曾部の民にとっては、荒れ狂う怒濤の神、大風一過の平靜の神、魚貝豊饒の神、人類生存の神であった

死後は焼いて灰に

阿曾部族には墓所がありません。一族が死にますと、死骸を焼いて灰とします。骨はいいねいに砕いて粉々にしてしまします。それらを持って、風のある高い山の嶺にのぼり、風に飛ばしてしまします。死骸を焼くと、煙が高く天上にのぼります。また、灰や粉は風に乗って、東日流の山里や海に散り下ります。つまり、風の精となって東日流の山河海に舞いかえり、東日流に再び生きかえることが出来るという考えだと思われ

死後は焼いて灰に

ます。阿曾部族水劫に幸あれと祈念しましょう。

東日流弁

(寛政年間 一七八九—一八〇一)

鳥物称名及び通弁

- シバナ(竹の花) オロチ(酒酔い) ギキン(かむり物) カドモ(味噌)
- ベジナベ(アネ) チョウケイ(色仕かけ) ゴンボホリ(強情) イボシ(武術家)
- タダギ(合戦) イチコ(蕪籠) サイモツ(菜煮)
- ケガツ(飢饉) バゲ(夜タマリ(幽霊) コウシド(窓明戸) カコツケ(間句) クサイキ(入梅) ケホチ(開拓) ケリ(はきもの) ニニヨゴ(んにんにく)
- カンビ(夷地) マイネ(出来ぬ) キミウカトリ(遠言) ホツテ(追手)
- オボキ(針箱) クロ(あぜ道) ガントリマ(やせ馬)
- ゼンコ(銭) ツブサケ(かえ酒) ハッポク(爆出口)
- アマケ(曇) メクソドシ(朝仕事) ガゴ(岩穴) ゲフ(ぼうし) ナンバ(とららし)

村史資料編上巻より

ふるさとの味をみはお物!!

第2回
西北五物産観光展
・銘菓・山菜・海産物・農産品
■とき 8月14日～16日
■とこ 玉新原市文友会
アトラクション
津撃民謡(午前11時・午後2時)
主催・西北五物産観光展協議会
～ 西五各市町村 ～

十三の砂山まつり
8月13日～16日
カラオケ大会など開催

恒例の十三の砂山まつりは、8月13日から16日までの4日間、十三小学校を主会場に行われます。このほど開かれた十三の砂山まつり実行委員会では、期間中の行事日程を次のとおり定め、部署あてのまつりにしよう。と取りくんでいます。

■十三の砂山まつり行事

月日	時間	場所	行事
8月13日	18時	十三小学校	十三の砂山まつり開会式
	18時30分	全 上	カラオケ大会
8月14日	8時30分	全 上	少年野球大会
	19時30分	全 上	砂山踊大会
8月15日	10時	漁協機庫	大漁祈願祭
	19時30分	十三小学校	砂山踊大会
8月16日	11時	村南端	博覧・山車子供おたばた 運行
	19時30分	十三小学校	砂山踊大会

観光土産品の
アイデア募集

市浦村観光協会では次により観光土産品のアイデアを募集しています。市浦村の観光開発のためふるって応募してください。
応募者には薄謝を呈します。
■応募のきまり
1. この地方にふさわしい土産品であること。
2. 応募品は、市浦村商工会事務局へ持参する。
3. 締切りは8月末日
4. 9月上旬に応募作品の品評会を行います。

健康体操とダンスの集い

市浦村体力づくり推進協議会では、初心者向けの健康体操とダンスの集いを開きます。暑いときには、とくく栄養がきたより体調もみだれがちになります。夏場にふさわしい運動をして、体調を整える必要があります。楽しいふんいきて一汗かける体操とダンスの集いに、気軽な参加を呼びかけています。
とき 昭和三十二年八月九日、十日、午後七時から
ところ 相内児童館
講師 青森市・三戸ダンススクール

お知らせ



米の検査等級が変わります

三段に整理・簡素化

国内産米の検査等級区分は、昭和三十二年以後、一～五等で行われてきましたが、今回の改正によって「等級区分」は現行一～三等を合併して新「一等」、現行四等は新「二等」、現行五等は新「三等」になりました。なお、検査の規格は「等級区分」と同じように、新規格の三等は現在の五等、二等は四等と同じになりますが、一等については現在の三等と同じ規格になります。

■この改正は、昭和三十二年の自主流通制度の発足以降、品質の評価が等級を細分化するよりも銘柄に重きがおかれるようになったこと。
■最近稲作の機械化、省力化によって、一～二等級米の出力率が減少したこと。
■精米機の性能、とう精技術の向上などによって、細分化が必要なくなったこと。
■倉庫の収容力の増大、運送

の効率化や売買業務の簡素化など米の流通合理化、検査業務の能率化にも適合すること。■米の取引当事者が、等級を三区分に整理合理化することを希望していること。――などの理由で改正されることになったものです。この検査規格は五十二年産米から適用されます。



東北電力では、停電事故がおこらないよう常に設備を点検し、必要に応じ設備の取り替えや改善、増強工事を作業停電日に行っています。作業停電日は、あらかじめ街頭放送などでお知らせしておりますので、理解とご協力をお願いします。
(東北電力五所川原営業所)



作業停電に
理解と協力を



歯の生いたち

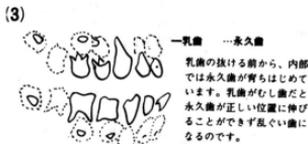
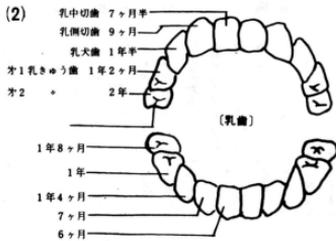
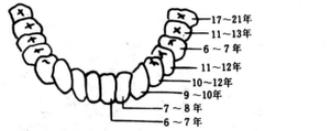
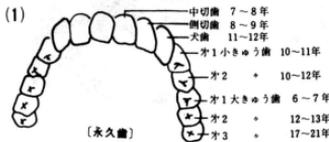
歯のできる土台のアゴの骨は胎生六週間頃で、胎生二カ月頃になると、この骨の中に乳歯が芽ばえ、四〜五カ月頃には母体の血液からカルシウムやリンをとり石灰化を開始します。

また、永久歯もすでに胎生三〜四カ月頃には芽が準備され、出生後石灰化がはじまります。

歯の名前とはえる時期は図表(1)、(2)のとおりですがこれはあくまで「標準」で半年ぐらいのズレがあっても心配はいりません。

子どもの歯「乳歯」大人の歯「永久歯」ということばみなさんも知っていると思いますが、今回はこの二種類の歯について話してみます。

歯の名前とはえる時期



はえ変わる時の注意

乳歯から永久歯へはえ変わるには乳歯の脱落(抜ける) ↓永久歯の萌出(はえてくる) という順序で行われます。乳歯の根がとけてきて自然に抜け、その後永久歯がはえてきますが、この交換がうまくいかない時、永久歯に悪い影響を与えます。

次の点に気をつけよう

- 乳歯が少々ぐらいついても無理に動かさなくて自然に抜けるまで待つこと。
- 乳歯が抜けないうちに永久歯がはえてきたら、歯医

久歯が出てきたら、歯医者に抜いてもらうこと。永久歯が正しい位置に正しく萌えているか、曲がったり、斜めに向いたりしていないか、よく観察する。

乳歯にむし歯がある時、永久歯との萌え変わりがうまくいかず、八重歯や乱ぐい歯(歯列不正)歯並びの悪いこと)になってしまいます。これは顔だちを損うだけでなく、食べカスがたまりやすいため「むし歯」や「歯齦腫瘍」の原因にもなります。

子どものむし歯の現状は、一歳で11%、二歳で52%、三歳で84%という数値になってい

ます。これに對して治療は三歳で19%、五歳で41%ぐらいです。「どうせ萌え変わるのだから」と放っておく場合が多いかもしれません。むし歯は全身の発育、健康、性格形成にも影響するため早く治療することが望ましいのです。また、永久歯は一生つきあう歯です。更に大事にしなければいけないことはいくらでもあります。(相内小・浜田幸子養護教諭)



- | | |
|----------------|-----------------|
| 大井 博 (東京) | 奈良 みつ (脇元) 55歳 |
| 三上恵美子 (東京) | 浦田 はな (十三) 60歳 |
| 藤田 信一 (香川) | 中村 興三郎 (十三) 71歳 |
| 葛西 澄江 (脇元) | 工藤 孫一 (脇元) 73歳 |
| 三上 陽子 (相内) 黄 | 鳴海 正昭 (相内) |
| 葛西 有希 (脇元) 力男 | 棟方いく子 (小田) |
| 武田 耀裕 (太田) 勲 | 丸山 清 (太田) |
| 葛西 理恵 (車力) 武善 | 熊田 弘美 (鹿児島) |
| 小山内 睦 (十三) 明志 | 佐藤 昭雄 (青森) |
| 二藤部真衣 (脇元) 千代文 | 泉谷 直世 (金木) |
| 工藤 寛教 (十三) 一臣 | 山中 政男 (茨城) |
| | 山田美栄子 (脇元) |
| | 白川 一明 (小治) |
| | 三橋 慶子 (小三) |
| | 佐藤 誠一 (相内) |
| | 坂本 教子 (八戸) |
| | 豊澤 光則 (宮城) |
| | 中井 芳子 (十三) |
| | 浦田 辰夫 (十三) |
| | 佐藤 妙子 (相内) |
| | 藤原 省吾 (相内) |
| | 今井しのぶ (新潟) |